

## 7 土木費

### 1 土木管理費 1 土木総務費

[担当：管理課] P. 271

2501 道路管理に要する経費 18,711,598 円 (16,090,919 円)

[その他 2,381,699 円 一財 16,329,899 円]

\* 特財内訳

[使用料：道路使用料 130,000 円]

[使用料：法定外公共物使用料 2,229,430 円]

[諸収入：雇用保険料本人負担分 22,269 円]

道路管理に要する経費の中で主な事業については次のとおりである。

(1) 道路台帳整備委託 12,547,500 円

○ 目的

道路管理者が、その管理事務を円滑に遂行するために道路台帳を整備する。

○ 内容

市道の認定・廃止及び道路改良工事等により、市道に変更が生じた箇所について調書・図面を加除し最新の状況で道路台帳を管理した。

・箇所 市内全域

・委託概要 道路の新設 2,586m 道路の改良 8,560m 道路の廃止 1,219m

○ 効果

道路台帳を最新の状態に更新したことにより、市道の適正な管理ができた。

(2) その他

使用料及び賃借料 道路排水管敷地借上料 272,005 円

### 2 道路橋りょう費 1 道路橋りょう総務費

[担当：管理課] P. 273

2101 街路灯の維持管理に要する経費 52,712,738 円 (58,481,573 円)

[その他 21,900,000 円 一財 30,812,738 円]

\* 特財内訳

[使用料：道路使用料 21,900,000 円]

○ 目的

市内全域に設置されていた街路灯や LED 防犯灯を維持管理することにより、生活の安全性を向上させるとともに、防犯灯における消費電力の削減を図る。

○ 内容

LED 防犯灯の新設や街路灯等の照明施設の維持管理を実施。

H25 新設件数	40 本	修繕件数	163 件
需用費	光熱水費		33,688,749 円
	修繕料		2,011,074 円
委託料	街路灯管理システム保守点検		315,000 円
使用料及び賃借料	LED 防犯灯リース料		14,764,875 円
工事請負費	街路灯設置工事		1,372,550 円
備品購入費	街路灯用ポール		560,490 円

○ 効果

省エネ・省メンテナンスはもちろん歩道をしっかり照射し生活路の安全性の確保、通学路の犯罪抑止の向上に効果をあげることができた。

[担当：管理課] P. 275

2201 小堀路線バス運行に要する経費 16,398,610 円 (16,398,610 円)

[一財 16,398,610 円]

○ 目的

小堀地区住民の生活交通手段として、安全性・利便性を図るため路線バスを運行する。

○ 内容

中型バス 2 台で、午前 6 時から午後 9 時まで、「小堀地区」と「かたらいの郷」間を運行した。

小堀路線バス運行事業委託料	16,296,000 円
清掃及び草刈り委託	102,610 円

○ 効果

路線バスを運行することにより、小堀地区の生活交通手段として利便性を高めることができた。

小堀路線バス乗車人数

(単位：人)

	運 行 時 間			午 前 6 時 から 午 後 9 時 まで					
	往 路 (小堀→かたらいの郷)			復 路 (かたらいの郷→小堀)			合 計		
	大人	小人	計	大人	小人	計	運行便数	乗車人数	一便当り
H25	19,079	3,463	22,542	15,593	1,026	16,619	14,022	39,161	2.79
H24	19,903	3,410	23,313	16,724	1,164	17,888	14,123	41,201	2.92

乗車人数は乗り人数の合計

## 2 道路橋りょう費 2 道路維持費

[担当：管理課] P. 277

2001 道路維持補修に要する経費 180,481,411 円 (167,822,363 円)

〈3,990,000 円〉 ※ 〈 〉 は、うち 24 年度繰越分

[国・県 3,594,000 円 〈3,594,000 円〉 その他 13,002,427 円 一財 163,884,984 円]

\* 特財内訳

[国補：地域経済活性化・雇用創出臨時交付金 〈1,400,000 円〉]

[国補：社会資本整備総合交付金 (橋梁長寿命化分)

〈3,990,000 円×55%≒2,194,000 円〉]

[使用料：道路使用料 10,766,000 円]

[繰入金：公共施設整備基金繰入金 2,200,000 円]

[諸収入：雇用保険料本人負担分 36,427 円]

### ○ 目的

市道の維持管理を行うことにより、交通安全及び住環境の保全を図る。

### ○ 内容

部分的な補修等については、原材料を購入し職員で対応し、抜本的な補修を要する箇所については業者にて対応した。また、道路法面の草刈等についても同様に委託にて対応した。

需用費	修繕料	29,845,643 円
委託料	道路清掃委託料	30,941,977 円
	街路樹管理委託料	31,002,500 円
	街路樹消毒委託料	1,774,500 円
	取手駅東西口駅前広場及びギャラリーロード清掃委託料	7,455,000 円
	エレベーター・エスカレーター点検委託料	9,122,400 円
	エレベーター・エスカレーター設備清掃委託料	682,500 円
	道路草刈委託料	24,423,000 円
	樹木伐採委託料	561,750 円
	一里塚及び戸頭駅前清掃委託料	315,000 円
	車両及び産業廃棄物処理委託料	966,000 円
	藤代駅自由通路清掃委託料	750,750 円
	自家用電気工作物保安管理業務委託料	163,800 円
	道路排水用ポンプアップ施設点検委託料	966,000 円
	地質調査委託料	115,500 円
	防鳥ネット設置及び撤去委託料	2,089,500 円
	橋梁長寿命化計画策定業務委託料	5,617,500 円

	〈 3,990,000 円 〉
使用料及び賃借料	2,750,992 円
道路維持補修工事	2,499,000 円
原材料費	16,599,112 円
備品購入費	3,369,030 円
負担金、補助金及び交付金	63,000 円

○ 効果

道路の交通安全の確保と緑化推進を図り住環境の向上に努め、常時良好な状態に保つことができた。

[担当：道路課] P. 279

2601 道路維持に要する経費 276,924,500 円 (65,365,000 円)

〈276,924,500 円〉 ※ 〈 〉 は、うち 24 年度繰越分

[国・県 161,107,320 円 〈161,107,320 円〉 地方債 113,400,000 円 〈113,400,000 円〉  
一財 2,417,180 円]

\* 特財内訳

[国補：地域経済活性化・雇用創出臨時交付金 〈58,000,000 円〉]

[国補：社会資本整備総合交付金（まちづくり交付金分）

〈257,763,500 円×40%≒103,107,320 円〉]

[市債：合併特例債 〈50,513,500 円×60%×95%≒28,800,000 円〉]

[市債：合併特例債 〈(226,411,000 円-140,900,000 円)×100%≒84,600,000 円〉]

○ 目的

本市の主要幹線である常総ふれあい道路において車道部の改修工事を実施し、交通安全を確保する。

○ 内容

平成 25 年度の事業費、整備内容は次のとおりである。

・幹線道路維持工事(延長 2,280m) 276,924,500 円 〈276,924,500 円〉

○ 効果

維持工事により快適な走行及び事故防止に寄与した。

2 道路橋りょう費 3 道路改良費

[担当：道路課] P. 281

20 道路改良に要する経費 217,930,416 円 (130,448,524 円)

〈74,851,477 円〉 ※ 〈 〉 は、うち 24 年度繰越分

[国・県 25,000,000 円 地方債 170,500,000 円 〈70,300,000 円〉 一財 22,430,416 円]

＊ 特財内訳

[国補：地域経済活性化・雇用創出臨時交付金 25,000,000 円]

[市債：市道整備事業債 〈7,442,000 円×90%≒6,700,000 円〉]

[市債：市道整備事業債 13,729,210 円×90%≒12,200,000 円]

[市債：市道整備事業債 9,488,500 円×75%≒7,100,000 円]

[市債：合併特例債 〈66,947,477 円×95%≒63,600,000 円〉]

[市債：合併特例債 (110,430,866 円-25,000,000 円)×95%≒80,900,000 円]

○ 目的

生活に密着した道路を拡幅整備し、緊急車両の通過や交通の利便性を図る。

○ 内容

平成 25 年度は 13 路線の事業を実施した。各路線の事業内容等は次のとおりである。

(単位：円)

事業名	事業費	事業内容
2003 寺田後山 (市道 0109 号線)	12,437,994	公有財産購入費 559,757 補償、補填及び賠償金 748,237 工事費 11,130,000 L=98.75m W=6.0m
2004 白山八丁目 (市道 3384 号線)	〈7,442,000〉	工事費 L=64.9m 〈7,442,000〉
2008 米ノ井東山 (市道 0203 号線)	2,488,500	工事費 L=40.0m 2,488,500
2011 井野三丁目 (市道 4651 号線)	7,770,000	工事費 L=56.0m 7,770,000
2012 野々井陣屋原 (市道 1294 号線)	2,163,000	工事費 L=60.0m W=4.6m 2,163,000
2013 下高井田向 (市道 1564 号線)	33,376,254	委託料 231,000 工事費 L=190m W=8.2m 12,600,000 公有財産購入費 16,163,754 補償、補填及び賠償金 4,381,500
2025 岡台畑 (市道 4028 号線)	3,473,984 〈462,000〉	不動産鑑定料 〈42,000〉 委託料 〈420,000〉 公有財産購入費 2,975,184 補償、補填及び賠償金 36,800

2039 井野台二丁目 (市道 4077 号線他)	42,014,118 〈11,680,000〉	工事費 L=87m W=5.2m 公有財産購入費 補償、補填及び賠償金	26,180,500 〈11,680,000〉 1,101,408 14,732,210
2065 新川 (市道 0130 号線)	5,491,500	委託料	5,491,500
2069 稲後田 (市道 2759 号線)	55,335,000 〈54,705,000〉	委託料 工事費 L=31.1m	630,000 〈54,705,000〉
2075 駒場二丁目 (市道 3199 号線)	6,326,710	委託料 工事費 L=28.4m 補償、補填及び賠償金	283,500 5,229,000 814,210
2079 野々井堂ノ下 (市道 2433 号線)	7,402,500	工事費 L=56.4m	7,402,500
2097 小文間柳田 (市道 0124 号線)	32,208,856 〈562,477〉	工事費 L=300.0m 公有財産購入費 補償、補填及び賠償金	31,531,500 〈406,177〉 271,179 〈156,300〉

○ 効果

交通の円滑化と安全対策のため、生活道路の拡幅改良が図られた。

[担当：道路課] P. 285

**25 通学路整備に要する経費 3,181,500 円**

[地方債 1,600,000 円 一財 1,581,500 円]

\* 特財内訳

[市債：合併特例債 1,785,000 円×95%≒1,600,000 円]

○ 目的

通学路合同点検によって確認された危険個所の解消を図る。

○ 内容

平成 25 年度は 2 路線の事業を実施した。各路線の事業内容等は次のとおりである。

(単位：円)

事業名	事業費	事業内容
2504 稲向原 (市道 2494 号線)	1,785,000	委託料 1,785,000
2505 下高井田向 (市道 0104 号線)	1,396,500	委託料 1,396,500

○ 効果

整備に向けて実施設計に着手した。

### 3 都市計画費 1 都市計画総務費

[担当：都市計画課] P.289

0501 都市計画事務に要する経費 (うち都市計画見直し調査業務) 5,355,000 円  
(0 円)

[一財 5,355,000 円]

○ 目的

桑原周辺地区について、上位計画で位置付けのある新たな産業拠点地域の創出を目標に、平成 27 年度茨城県都市計画定期見直しに合わせ、取手市の都市計画見直し案策定の協議基礎資料を作成するため、当該地区の現状及び動向等について調査を実施する。

○ 内容

桑原周辺地区の具体的な市街地創出に向けて、当該地区における人口、土地利用の現状、土地の権利関係、営農状況、公共施設配置状況、開発動向、関連制度、市街地開発事業手法を調査研究し、実現の方策を検討する。

○ 効果

今回調査を実施したことにより、今後予定されている都市計画見直し業務を進めるため、協議資料作成に必要な地区現況データを参照することが可能となった。また、今後まちづくり方針の検討に際し、本調査結果を有効に活用する。

[担当：都市計画課] P.291

2501 都市交通政策の推進に要する経費 75,360,116 円 (70,291,580 円)

[一財 75,360,116 円]

○ 目的

コミュニティバスとして、公共公益施設や中心市街地へのアクセス向上等を図り、市民の日常の移動手段を確保することを目的とし、市内 6 ルートを運行する。

老朽化して故障の多いコミュニティバス車両を、運行事業者より 1 台借用し、安全な運行を行う。

複数市町間を運行する地域間幹線系統バス 3 路線の維持存続を図るため、国・県・沿線市町と協調して運行事業者に対し負担金を支出し、さらに経常収益の悪化した一部路線について運行補助を行う。

また、グリーンスポーツセンター、保健センター、医師会病院等の公共公益施設への交通アクセスを確保することを目的とした市内路線に対し、運行経費の一部を補助することで運行を維持する。

○ 内容

コミュニティバス運行経費補償金	63,918,000 円
コミュニティバス使用料	1,235,586 円
路線バス運行事業負担金	
「藤代駅～自由ヶ丘団地」	278,500 円
「取手駅～谷田部車庫」	1,104,000 円
「竜ヶ崎駅～取手駅東口」	587,500 円
路線バス運行事業補助金	
「竜ヶ崎駅～取手駅東口」(地域間幹線系統分)	917,481 円
「取手駅西口～戸頭駅」(市内路線系統分)	7,000,000 円

平成 25 年度コミュニティバスルート別利用者数 (単位：人)

運行日数	中央循環東ルート	中央循環西ルート	西部ルート	北部ルート	東北部ルート	東南部ルート	合計
359 日	40,763	53,115	40,382	19,930	12,587	47,912	214,689

平成 25 年度補助路線バス利用者数 (単位：人)

運行日数	取手駅→戸頭駅方向	戸頭駅→取手駅方向	合計
362 日	12,185	10,685	22,870

○ 効果

コミュニティバスは、前年度に引続き年間 21 万人を超える利用者数となり、高齢者等の日常の移動手段の確保、公共公益施設や中心市街地へのアクセス向上等に資する効果が得られた。

国・県・沿線市町と協調することにより、幹線的なバス路線の運行が維持され、地域住民の移動手段を確保できた。

運行経費の一部を補助することにより、市内路線バスの運行が維持され、ルート上にある公共公益施設の利便性向上等に資する効果が得られた。

### 3 都市計画費 2 建築指導費

[担当：建築指導課] P.293

1001 建築審査会に要する経費 220,200 円 (222,500 円)

[その他 220,200 円]

\* 特財内訳

[手数料：建築許可手数料 220,200 円]

○ 目的

建築基準法に基づく特定行政庁の諮問機関として、様々な建築基準法上の案件について審議を行い、その審議結果を特定行政庁に答申する。

○ 内容

建築基準法に規定する同意及び審査請求に対する裁決についての議決を行うとともに、特定行政庁の諮問に応じて、この法律の施行に関する重要事項を調査審議した。

平成 25 年度は 4 回開催し、報告 26 件について審議を行った。

○ 効果

建築審査会において、建築基準法に基づく許可等の審議が適正に行われ、良好な住環境整備に貢献した。

[担当：建築指導課] P. 295

2001 狭あい道路拡幅事業に要する経費 2,132,000 円 (1,414,000 円)

[その他 2,132,000 円]

\* 特財内訳

[手数料：建築確認手数料 190,000 円]

[手数料：建築完了検査手数料 935,000 円]

[手数料：工作物確認手数料 140,000 円]

[手数料：工作物完了検査手数料 138,000 円]

[手数料：建築許可手数料 211,000 円]

[手数料：建築認定手数料 518,000 円]

(1) 狭あい道路拡幅整備促進補助金 953,000 円

○ 目的

狭あい道路に接する敷地所有者等が建築行為を行う際に、建築基準法の規定により、既存塀等を撤去し道路を拡幅する場合に、既存塀等の撤去及び再築造費用を補助する。これにより狭あい道路の拡幅を促進し、同法の主旨徹底を図るとともに快適な住環境の整備に寄与する。

○ 内容

平成 25 年度の撤去及び再築造の補助件数は次のとおりである。

( ) は前年度数値

補助金の名称	件数	金額
狭あい道路拡幅整備補助金	撤去 4 件 (7 件)	200,000 円 (314,000 円)
	再築造 3 件 (4 件)	753,000 円 (600,000 円)
計	7 件 (11 件)	953,000 円 (914,000 円)

○ 効果

建築主の理解と協力が得られ、狭あい道路の拡幅整備が促進された。

(2) 建築行為等に係る分筆測量補助金 1,179,000 円

○ 目的

狭あい道路に接する敷地所有者等が建築行為を行う際に、建築基準法の規定に基づ

き既存塀等を撤去し、道路を拡幅する場合の分筆費用を補助する。これにより狭あい道路の拡幅を促進し、同法の主旨徹底を図るとともに快適な住環境の整備に寄与する。

○ 内容

平成 25 年度の分筆地目替及び分筆寄附の補助件数は次のとおりである。

( ) は前年度数値

補助金の名称	件数	金額
建築行為等に係る	分筆地目替 1 件 (1 件)	50,000 円 ( 50,000 円)
分筆測量補助金	分筆寄附 8 件 (3 件)	1,129,000 円 (450,000 円)
計	9 件 (4 件)	1,179,000 円 (500,000 円)

○ 効果

建築主の理解と協力が得られ、狭あい道路の拡幅整備が促進された。

[担当：建築指導課] P. 295

2101 木造住宅耐震事業に要する経費 952,000 円 (800,000 円)

〈952,000 円〉※〈 〉は、うち 24 年度繰越分

[国・県 611,000 円 (476,000 円) 一財 341,000 円]

\* 特財内訳

[国補：社会資本整備総合交付金 (住宅・建築物安全ストック形成分)

〈700,000 円×1/2=350,000 円〉]

[国補：社会資本整備総合交付金 (地域住宅交付金分) 〈252,000 円×1/2=126,000 円〉]

[県補：木造住宅耐震診断補助金 135,000 円]

○ 目的

木造住宅の耐震診断を実施することで、地震に対する建築物の安全性に関する知識の普及・向上を図り、耐震改修等に対して補助をすることにより改修を促進させ、今後予想される地震災害から市民の生命、財産を守ることを目的とする。

○ 内容

平成 25 年度の木造住宅耐震診断件数及び木造住宅耐震補強に対する補助の件数は次のとおりである。

( ) は前年度数値

名称	件数	金額
木造住宅耐震診断	20 件 (20 件)	700,000 円 (700,000 円)
木造住宅耐震補強補助	耐震補強計画 1 件 ( 1 件)	100,000 円 (100,000 円)
	耐震補強工事 1 件 ( 0 件)	152,000 円 ( 0 円)
計	22 件 (21 件)	952,000 円 (800,000 円)

○ 効果

木造住宅の耐震診断結果により、所有者が建築物の耐震性を認識、また耐震補強等により地震災害に強いまちづくりに貢献した。

### 3 都市計画費 3 地籍調査費

[担当：管理課] P. 295

2001 地籍調査事業に要する経費 1,922,959 円 (5,453,625 円)

[一財 1,922,959 円]

○ 目的

一筆地ごとの土地について、所在・地番・地目・所有者・境界を調査・確認し、面積を測定して地籍図と地籍簿を作成し、土地に関するあらゆる施策の基礎となる土地の実態を明らかにする。

○ 内容

(1) 台宿〔Ⅰ〕、台宿〔Ⅱ〕地区、修正測量業務委託

①台宿〔Ⅰ〕・台宿〔Ⅱ〕地区について、誤り訂正の申し出があったため、修正測量業務を行った。

実施区域 台宿二丁目、井野一丁目の各一部

実施面積 0.33 k m<sup>2</sup>

修正筆数 外業有り 4 筆

外業無し 13 筆

②25 単市 地籍調査 修正測量業務委託 124,031 円

(2) 台宿〔Ⅱ〕地区測量業務委託

①台宿〔Ⅱ〕地区について、境界点測量業務を行った。

実施区域 台宿二丁目の一部

実施面積 0.13 k m<sup>2</sup>

測量点数 外業有り 90 点

外業無し 34 点

②25 単市 地籍 台宿〔Ⅱ〕地区 境界点測量業務委託 193,760 円

(3) 地籍情報管理システム

①地籍調査の事務処理、図面作成、今後の利活用及び成果の維持管理を行うために、平成5年度より地籍情報管理システムを導入して、事業を進めている。

②地籍情報管理システム使用料 1,297,800 円

○ 効果

(1) 土地に関するあらゆる施策の基礎資料として利用できた。

(2) 成果が法務局に送付され、公図が地籍図に切り替わり、登記簿が修正されるため一般に利活用された。

- (3) 公共事業における土地境界の明確化、事業経費の削減及び期間の短縮が図れた。
- (4) 税務事務遂行において利活用ができ、不公平課税の是正等が図れた。
- (5) 道路用地が明確となり、道路管理において利活用ができた。

### 3 都市計画費 4 土地区画整理費

[担当：道路課] P. 297

#### 2101 都市計画道路 3・2・40 号下高井・野々井線に要する経費

13,364,108 円 (14,677,241 円)

[地方債 10,000,000 円 一財 3,364,108 円]

\* 特財内訳

[市債：住宅宅地関連公共施設整備促進事業債 13,364,108 円×75%≒10,000,000 円]

##### ○ 目的

市の西部地区の東西軸 3 路線(都市計画道路 3・4・5 号新道・みずき野線、国道 294 号、常総ふれあい道路)を結ぶ南北軸道路としてのネットワークを形成し、将来の交通需要に対応することで、予測される交通混雑の緩和及び解消を図る。

##### ○ 内容

平成 25 年度の事業費、整備内容等は次のとおりである。

##### 用地買収

- ・買収地先： 3・2・40 号下高井・野々井線(市道 0127 号線・市道 2774 号線)
- ・面積： 621 m<sup>2</sup>
- ・金額： 13,364,108 円

##### ○ 効果

平成 23 年 3 月のゆめみ野まち開きに合わせ供用開始し、現在周辺の土地利用に寄与している。

### 3 都市計画費 5 街路事業費

[担当：道路課] P. 301

#### 2004 都市計画道路 3・4・3 号上新町環状線(井野工区)に要する経費

72,892,856 円 (182,994,740 円)

〈25,552,000 円〉※ 〈 〉は、うち 24 年度繰越分

[国・県 28,195,680 円 〈10,220,680 円〉 地方債 40,100,000 円 〈14,500,000 円〉  
一財 4,597,176 円]

\* 特財内訳

[国補：社会資本整備総合交付金(まちづくり交付金分)]

〈25,551,698 円×40%≒10,220,680 円〉]

[国補：社会資本整備総合交付金（まちづくり交付金分）

44,938,926 円×40%≒17,975,000 円]

[市債：合併特例債 〈25,551,698 円×60%×95%≒14,500,000 円〉]

[市債：合併特例債 44,938,926 円×60%×95%≒25,600,000 円]

○ 目的

市内を環状に連絡する都市計画道路であり、最終工区である本工区の整備を促進し、市内に流入する交通の分散化、市東西の連絡強化により、市民の利便性の向上を図る。

○ 内容

委託料	1,680,000 円
工事請負費	68,509,550 円 〈25,552,000 円〉
用地費	169,686 円
移転補償費	2,329,240 円

○ 効果

用地取得と補償契約がほぼ完了し、雨水排水工事、街築工事に着手した。事業は順調に進捗している。

[担当：道路課] P. 303

2101 都市計画道路 3・4・7 号取手東口城根線（台宿工区）に要する経費 1,722,000 円

[地方債 1,600,000 円 一財 122,000 円]

\* 特財内訳

[市債：合併特例債 1,722,000 円×95%≒1,600,000 円]

○ 目的

市東部と取手駅を連絡する都市計画道路であり整備促進により、市民の利便性の向上を図る。

○ 内容

委託料	1,722,000 円
-----	-------------

○ 効果

整備に向けて、路線測量及び実施設計に着手した。

3 都市計画費 6 都市排水費

[担当：排水対策課・管理課] P. 305

2001 排水路の維持管理に要する経費 40,102,600 円 (32,823,594 円)

[その他 19,231 円 一財 40,083,369 円]

\* 特財内訳

[諸収入：雇用保険料本人負担分 19,231 円]

○ 目的

市内の都市排水施設の維持管理及び排水路の清掃を行う。

○ 内容

市内の雨水排水ポンプ施設点検及び排水路・調整池の維持管理を行った。

報酬	一般職非常勤報酬	3,803,334円
共済費	雇用保険料	60,642円
	厚生年金保険料	325,884円
	児童手当拠出金	5,760円
	健康保険料負担金	220,569円
旅費	費用弁償	46,000円
需用費	消耗品費	155,496円
	光熱水費	9,345,213円
	修繕料	4,522,455円
役務費	通信運搬費	60,328円
	火災保険料	6,747円
	賠償保険料	208,560円
委託料	草刈委託料	1,848,000円
	調整池清掃委託料	2,672,250円
	ポンプ場自家用工作物保安管理委託料	302,400円
	排水路清掃委託料	9,307,200円
	排水用ポンプアップ施設点検委託料	5,512,500円
	一般廃棄物処理委託料	174,317円
使用料及び賃借料	排水管敷地借上料	184,032円
工事請負費	排水施設改修工事	1,155,000円
原材料費	都市下水路補修材	131,913円
負補交	土木作業講習会負担金	54,000円

○ 効果

雨水幹線の完成する期間までの都市排水施設としての機能を発揮することができた。

[担当：排水対策課] P.307

2101 樋管の維持管理に要する経費 16,356,409円 (14,064,010円)

[その他 3,386,084円 一財 12,970,325円]

\* 特財内訳

[繰入金：公共施設整備基金繰入金 1,500,000円]

[諸収入：樋管管理業務受託収入 1,886,084円]

○ 目的

利根川及び小貝川への都市排水放流口である樋管の維持管理及び老朽化した排水機場の補修工事を行う。

○ 内容

樋管及び排水機場の維持管理は業者に委託し、樋管の操作は地元と密接している各消防分団と民間に依頼した。

需用費	消耗品費	68,150 円
	燃料費	6,797 円
	光熱水費	2,637,211 円
	修繕料	2,142,000 円
役務費	賠償保険料	338,500 円
委託料	樋管管理委託料	3,186,565 円
	排水機場沈砂池浚渫委託料	1,932,000 円
	電気保安委託料	568,260 円
	排水機場施設点検委託料	3,948,000 円
使用料及び賃借料	下水道使用料	6,426 円
工事請負費	排水施設改修工事	1,459,500 円
負補交	我湖排水機場維持管理負担金	63,000 円

○ 効果

利根川及び小貝川増水時は国土交通省と連絡を取り合って樋管の操作を行い、市民の生活を守ることができた。

[担当：排水対策課] P.307

27 都市排水整備に要する経費 120,767,205 円 (272,866,500 円)

〈18,802,705 円〉 ※ 〈 〉 は、うち 24 年度繰越分

[国・県 30,885,000 円 地方債 76,700,000 円 〈17,200,000 円〉 一財 13,182,205 円]

\* 特財内訳

[国補：地域経済活性化・雇用創出臨時交付金 23,745,000 円]

[国補：社会資本整備総合交付金(まちづくり交付金分)

17,850,000 円 × 40% = 7,140,000 円]

[市債：都市排水路整備事業債 7,560,000 円 × 75% = 5,700,000 円]

[市債：合併特例債 〈18,193,000 円 × 95% = 17,200,000 円〉 ]

[市債：合併特例債 (78,635,800 円 - 21,785,000 円) × 95% = 53,800,000 円]

○ 目的

雨水による浸水被害や道路が冠水しないよう、幹線排水路及び一般排水路の改修を行い、居住環境の改善を図る。

○ 内容

平成 25 年度は、稲雨水幹線、下高井特定土地区画整理関連排水整備に要する負担金と、雨水浸水被害を解消するために、青柳地区雨水排水、稲雨水排水、白山八丁目雨水排水の整備工事と、野々井地区雨水排水の実施設計と、藤代地区雨水排水の家屋調査委託と、藤代 1 号雨水排水、紫水地区雨水排水の家屋調査委託及び整備工事を行った。

また、事業毎の事業費内容等は次のとおりである。

(単位：円)

事業名	事業費	事業内容
2715 青柳地区雨水排水	21,210,000	工事請負費 21,210,000 □1500×1500 L=58.1m
2720 稲雨水幹線	37,955,000 <18,193,000>	雨水幹線整備負担金 37,955,000 <18,193,000>
2724 野々井地区雨水排水	6,877,500	実施設計委託料 6,877,500
2736 下高井特定土地区画整理関連排水整備	5,026,850	雨水排水整備負担金 5,026,850
2751 雨水排水流出抑制対策事業	35,000	雨水浸透施設助成金 35,000
2756 藤代地区雨水排水	<609,705>	家屋調査委託料 <546,000> 補償費 <63,705>
2757 藤代 1 号雨水排水	38,157,300	家屋調査委託料 493,500 工事請負費 37,506,000 φ 800 L=290m 補償費 157,800
2761 稲雨水排水	2,086,350	工事請負費 2,086,350 舗装工事 A=375 m <sup>2</sup>
2764 白山八丁目雨水排水	1,050,000	工事請負費 1,050,000 舗装工事 A=214 m <sup>2</sup>
2769 紫水地区雨水排水	7,759,500	家屋調査委託料 199,500 工事請負費 7,560,000 φ 800 L=57.2m

○ 効果

今回の整備により、降雨による浸水及び道路冠水が解消され、雨水排水の改善を図ることができた。

雨水幹線の完成する期間まで都市排水施設としての機能を発揮した。

### 3 都市計画費 7 公共下水道事業費

[担当：排水対策課] P.309

2001 取手地方広域下水道組合負担金 1,730,000,000円 (1,831,000,000円)

[一財 1,730,000,000円]

○ 目的

公共下水道施設整備を実施し、下水道(汚水)供用開始区域の拡大を図る。

○ 内容

- ・ 県南クリーンセンター汚泥処理施設機械・電気設備改築工事
- ・ 枝線管渠整備(新町、戸頭、白山、井野台、新取手、本郷、米ノ井、駒場、寺田、小文間、藤代、宮和田、櫛木、上萱場地内面整備) A≒37ha
- ・ 地方債に係る元利償還金

○ 効果

公共下水道供用開始区域の拡大が図れた。

### 3 都市計画費 8 公園緑地費

[担当：水とみどりの課] P.313

2201 保存緑地・保存樹木等に要する経費 1,150,200円 (1,163,740円)

[国・県 493,500円 その他 656,000円 一財 700円]

\* 特財内訳

[県補：身近なみどり整備推進事業補助金 493,500円×100%=493,500円]

[繰入金：みどりの基金繰入金 656,000円]

○ 目的

取手市緑の保全と緑化の推進に関する条例に基づき、市内の緑地・樹木・樹林を保存指定し標柱を新設及び交換することにより、緑の保全を図る。また、森林湖沼環境税を財源とする身近なみどり整備推進事業を活用して、緑地としての森林整備(樹木の間伐・剪定等)を実施する。

○ 内容

報償費	巨木・名木めぐりツアー講師謝礼	15,000円
保存緑地・保存樹木等助成金		452,700円
保存緑地助成対象	17件	163,600円(9円/㎡・限度額9,000円)
保存樹木助成対象	79本	213,300円(2,700円/本)
保存樹林助成対象	5件	75,800円(180円/㎡・限度額18,000円)
保存緑地・保存樹木等標注作成業務委託	12本	189,000円
相馬惣代八幡宮保存緑地内樹木伐採委託料		493,500円

○ 効果

市内の貴重な樹木・緑地等を保存指定し、助成金を支給することにより、所有者に適

正な管理を実施してもらい、緑を保全することができた。また相馬惣代八幡宮の森林整備を実施することにより、保存緑地としての良好な自然環境を維持することができた。

[担当：水とみどりの課] P. 313

2301 取手駅西口緑地花壇管理に要する経費 566,244 円 (563,220 円)

[その他 504,000 円 一財 62,244 円]

\* 特財内訳

[繰入金：みどりの基金繰入金 504,000 円]

○ 目的

取手駅西口の緑地、花壇の適正な管理により、西口の景観保全を図る。

○ 内容

光熱水費及び管理委託料

需用費 62,244 円

委託料 504,000 円

○ 効果

人通りの多い駅前広場に季節ごとに美しい花を咲かせ、通行人の目を楽しませ、心の安らぎを与えるとともに、緑化意識の高揚を図ることができた。

[担当：水とみどりの課] P. 313

2401 市民緑地整備に要する経費 450,000 円 (450,000 円)

[その他 21,012 円 一財 428,988 円]

\* 特財内訳

[財産収入：みどりの基金利子 21,012 円]

○ 目的

あけぼの市民緑地の適正な維持管理を図る。

○ 内容

あけぼの市民緑地管理委託料 450,000 円

○ 効果

市民緑地を適正に管理し、良好な状態を維持することにより市民が快適に利用できた。

[担当：水とみどりの課] P. 313

2501 緑化推進に要する経費 801,720 円 (800,000 円)

[その他 800,000 円 一財 1,720 円]

\* 特財内訳

[繰入金：みどりの基金繰入金 800,000 円]

○ 目的

緑化フェア等のイベントや緑の募金事業により、市民に対し緑化を啓発するとともに、緑化を推進する。また、市内の巨木・名木の現況調査の成果を1冊にまとめた本の販売も継続し、市内の樹木観察をすることで、取手市の自然環境の重要性について関心を持ってもらう。

○ 内容

取手市緑化推進委員会への委託料 800,000円

○ 効果

各イベントに参加して、緑化運動を推進し、緑の重要性に対する市民の理解と認識を深めるとともに、緑豊かな市の創造に寄与することができた。また、「取手市の巨木と名木」本を活用した巨木と名木めぐりツアーや写真展なども実施し、多くの皆様方に緑化の保全の大切さを実感していただいた。

**[担当：水とみどりの課] P. 313**

**2701 公園維持管理に要する経費 116,516,456円(82,477,705円)**

[国・県 16,500,000円 その他 9,518,697円 一財 90,497,759円]

\* 特財内訳

[国補：地域経済活性化・雇用創出臨時交付金 16,500,000円]

[使用料：公園施設使用料 5,149,816円]

[使用料：公園施設占用料 767,190円]

[使用料：公園敷地使用料 7,632円]

[繰入金：公共施設整備基金繰入金 3,000,000円]

[諸収入：雇用保険料本人負担分 56,015円]

[諸収入：公用車交通事故保険金 148,832円]

[諸収入：市民総合賠償保険金 32,228円]

[諸収入：自動販売機売上配分金 202,470円]

[諸収入：自動販売機電気料 154,514円]

○ 目的

公園施設の維持管理を実施し、良好な状態を保つ。

○ 内容

公園内樹木の剪定、草刈、公園施設の修繕を行う。

委託料 57,495,753円

桜が丘地区公園管理業務自治会委託 3,652,500円

草刈・芝刈・清掃 7回

とがしら・宮ノ前ふれあい公園管理業務委託 7,800,000円

草刈・芝刈・清掃 通年

公園美化事業業務委託 草刈・芝刈・清掃 3回～4回	2,767,500円
小貝川緑地管理業務委託 草刈・芝刈・寄植刈込 1回～6回	4,830,000円
下高井近隣公園除草業務委託 草刈・芝刈・寄植刈込 通年	1,470,000円
取手緑地運動公園管理業務委託 草刈・芝刈・寄植刈込 1回～4回	8,190,000円
公園除草業務委託（相野谷親水公園他） 草刈・芝刈・寄植刈込 1回～4回	5,223,750円
公園除草業務委託（高井城址公園他） 草刈・芝刈・寄植刈込 1回～4回	4,326,000円
公園除草業務委託（中内大塚線緑道他） 草刈・芝刈・寄植刈込 1回～4回	5,260,500円
桜が丘地区公園管理業務委託 草刈・刈込 1回～3回	2,751,000円
公園管理及びトイレ清掃業務委託	4,861,402円
その他業務委託	6,363,101円
工事請負費 17,836,000円	
水と緑と祭りの広場屋外ステージ設置工事	17,787,000円
下水道整備工事	49,000円

○ 効果

公園の適切な維持管理により、良好な公園の環境づくりを図ることができた。また、水と緑と祭りの広場屋外ステージ(ユーバガーデンステージ)が設置されたことにより、利用者の利便性の向上が図れた。

[担当：水とみどりの課] P.317

2908 市民と協働による公園整備事業に要する経費 1,543,500円 (1,140,300円)

[その他 1,500,000円 一財 43,500円]

\* 特財内訳

[繰入金：公共施設整備基金繰入金 1,500,000円]

○ 目的

公園再整備を行なうにあたり、少子・高齢化が進む中、公園のあり方をその地区の住民と考え協働で計画整備していくものである。

○ 内容

紫水公園を対象とし、シーソー、鉄棒及び園路を設置した。設置する遊具の種類等に

ついて自治会と検討会を開催し、市民の意見を反映した整備工事を実施した。

工事請負費 1,543,500 円

○ 効果

検討会を実施し、計画時より市民の意見を取り入れ、近隣住民から親しまれる公園の整備が図れた。

[担当：水とみどりの課] P.317

2909 (仮称) 下高井近隣公園整備事業に要する経費

183,000,000 円(179,000,000 円)

〈60,000,000 円〉※〈 〉は、うち24年度繰越分

[国・県 69,500,000 円〈30,000,000 円〉 地方債 41,500,000 円〈14,200,000 円〉

その他 71,200,000 円〈15,000,000 円〉 一財 800,000 円]

\* 特財内訳

[国補：社会資本整備総合交付金(都市公園事業費分)

〈60,000,000 円×1/2=30,000,000 円〉]

[国補：社会資本整備総合交付金(都市公園事業費分)

公共施設管理者負担金 108,000,000 円×1/3=36,000,000 円

施設整備費 7,000,000 円×1/2=3,500,000 円]

[市債：合併特例債 〈60,000,000 円×1/2×1/2×95%≒14,200,000 円〉]

[市債：合併特例債 (123,000,000 円－39,500,000 円－54,750,000 円) ×95%

≒27,300,000 円]

[繰入金：みどりの基金繰入金 1,450,000 円]

[諸収入：(仮称) 下高井近隣公園整備促進費 〈15,000,000 円〉]

[諸収入：(仮称) 下高井近隣公園整備促進費 54,750,000 円]

○ 目的

当該公園は、下高井特定土地区画整理事業地内に計画されており、自然に配慮し人々が安らぎを感じられる公園空間の整備を行い、区画整理地内の住宅地及び近隣住宅地に対して、より良好な居住環境を提供する。

○ 内容

下高井近隣公園公共施設管理者負担金 108,000,000 円

下高井近隣公園整備委託 75,000,000 円〈60,000,000 円〉

○ 効果

自然に配慮し人々が安らぎを感じられる公園空間の整備により、近隣市民の住環境の向上に寄与する。

[担当：水とみどりの課] P. 317

**3301 水辺利用推進に要する経費 2,329,860円(1,929,115円)**

[一財 2,329,860円]

○ 目的

利根川及び小貝川河川敷の水辺を広く市民が利用できるようイベント等を開催し、河川についての市民意識の高揚と水辺利用の推進を図る。

○ 内容

「とりで利根川河川まつり」「レンタサイクル事業」により利根川及び小貝川河川敷の自然と緑に親しみ、市民の交流、上下流の地域の交流を図る。

需用費	59,955円	
役務費	13,450円	
委託料	1,906,455円	
	とりで利根川河川まつり委託料	1,500,000円
	レンタサイクル管理業務委託料	406,455円
負担金、補助及び交付金	350,000円	
	ハーブフローの会事業補助金	150,000円(一般公募補助事業分)
	鯉のぼりプロジェクト補助金	200,000円

レンタサイクル利用者数

年 度	年間利用者数	市内利用者数	市外利用者数
H25	390人	221人	169人
H24	555人	277人	278人

○ 効果

「とりで利根川河川まつり」「レンタサイクル事業」を実施し、河川及び河川敷に対する行政の取り組み、意欲をアピールできた。

[担当：水とみどりの課] P. 319

**3401 小堀の渡し運航に要する経費 14,082,262円(10,683,966円)**

[その他 136,400円 一財 13,945,862円]

\* 特財内訳

[使用料：渡船使用料 136,400円]

○ 目的

利根川の水辺利用と利根川の歴史及び自然学習の一環として、さらに親しみのある河川利用、水辺の充実を進めていく上で、川と対岸を含めた一体的空間として親しみの持てる利用を図る。

○ 内容

運航事業にかかる船(定員 12 名)や船着場等の維持管理経費である。3 点間の運航とし、レンタサイクル事業と合わせて利用者増を図った。

需用費	3,840,962 円	消耗品費	173,870 円
		印刷製本費	122,325 円
		光熱水費	4,440 円
		修繕料	3,540,327 円
役員費	56,300 円	通信運搬費	2,000 円
		手数料	54,300 円
委託料	10,185,000 円	運航業務委託料	10,080,000 円
		渡船「とりで」回航委託料	105,000 円

年間利用人数

年 度	年間利用者数	利用者数 (大人)	利用者数 (小人)
H25	3,264 人	2,591 人	673 人
H24	2,873 人	2,214 人	659 人

○ 効果

小堀渡船を誰でも利用できる「小堀の渡し」として運行し、利根川の観光資源に寄与している。

[担当：水とみどりの課] P.319

3501 舟運交流推進に要する経費 1,260,750 円 (7,100,000 円)

[一財 1,260,750 円]

○ 目的

利根川下流河川事務所管内 18 市町村により、利根川舟運・地域づくり協議会を立ち上げ、舟運を通じて水面・空間の利用促進、沿川の交流・連携を行う「利根川舟運による地域活性化事業」の実施により地域活性化を図る。

○ 内容

協議会で、舟運連携リレーイベントや流域の河川空間を活用したイベント等の実施、地域特産品の宣伝・紹介等による地域の交流・連携を促進した。

旅費	81,000 円		
委託料	1,063,750 円	舟運による地域活性化事業費	1,063,750 円
負担金, 補助及び交付金	116,000 円		
		全国川サミット連絡協議会負担金	100,000 円
		利根川舟運・地域づくり協議会負担金	10,000 円
		全国源流サミット参加負担金	6,000 円

○ 効果

沿川市町村の活性化に向けた事業を行い、多くの参加者から好評を得た。

[担当：水とみどりの課] P. 319

3601 緑の少年団に要する経費 144,000 円 (144,000 円)

[その他 45,000 円 一財 99,000 円]

\* 特財内訳

[諸収入：森林愛護運動推進事業補助金 45,000 円]

○ 目的

緑を愛し、緑を守り・育てる活動を通じて、自然や人を愛し、自らの社会を愛する心豊かな人間形成を図る。

○ 内容

「緑の少年団」として、学校及び団体が実施する森林愛護運動推進のための補助金負担金、補助及び交付金 @48,000 円×3 団体=144,000 円

○ 効果

青少年が森林や自然への関心を深め、森林教育や自然体験活動を通じて、心豊かな人間形成が図られた。

[担当：水とみどりの課] P. 319

3701 フラワーカナル事業に要する経費 1,527,891 円 (1,324,730 円)

[一財 1,527,891 円]

○ 目的

小貝川河川敷の花づくり(フラワーカナル:花の運河)を推進し、河川に対する市民意識の高揚を図るとともに、市民の集う親しみある河川空間の創出を図る。

○ 内容

フラワーカナル推進団体謝礼(4 団体) 140,000 円

フラワーカナル刈取委託料 641,760 円  
(春と秋の枯れ花の刈取)

種子、肥料購入代及び資材購入代等 746,131 円

○ 効果

例年実行委員会で実施している春の花まつりは盛況であった。また、岡堰の小貝川水辺プラザ整備事業として国交省が整備した中の島対岸の河川敷内花壇についても、本事業の枠組みで秋から実施した。これを含め、地域のボランティアによる春・秋の花づくりが行われ、河川の美化が推進された。

[担当：水とみどりの課] P. 321

3801 北浦川緑地管理に要する経費 17,283,122 円 (18,956,729 円)

[国・県 8,709,000 円 その他 579,205 円 一財 7,994,917 円]

\* 特財内訳

[県委：北浦川緑地管理委託金 8,709,000 円]

[財産収入：北浦川緑地敷地貸付料 340 円]

[諸収入：北浦川緑地利用料 413,400 円]

[諸収入：自動販売機売上配分金 132,368 円]

[諸収入：自動販売機電気料 33,097 円]

○ 目的

緑地を適切に維持管理し、良好な状態を保つ。

○ 内容

需用費

光熱水費 454,222 円

修繕料 210,000 円

委託料 16,618,900 円

植栽管理(施肥、虫害防除、刈込、除草)1回～3回

芝生管理(刈込、施肥、病虫害防除、除草)1回～8回

清掃管理(園内・トイレ、ゴミ処理)2回/週、3回/月

施設保守点検(門扉開閉、巡視点検)毎日、2回/週

○ 効果

緑地の適切な維持管理により、市民の憩いの場として良好な環境づくりが図れた。

[担当：水とみどりの課] P. 321

3901 宮和田緑道整備に要する経費 4,221,000 円 (0 円)

[国・県 4,000,000 円 一財 221,000 円]

\* 特財内訳

[国補：地域経済活性化・雇用創出臨時交付金 4,000,000 円]

○ 目的

藤代駅南口の市街地を分断していた裏郷用水路の暗渠化に伴い、暗渠化した上面の用地を有効に活用し、住環境を向上させる。

○ 内容

委託料

宮和田緑道芝桜植付業務委託 199,500 円

工事請負費

宮和田緑道整備工事 4,021,500 円

○ 効果

藤代駅南口へ通じる緑道として、残部分を施工したことにより、市道 0134 号線から直接アクセスでき、駅へ通じる緑道としての機能が最大限に発揮され、住環境の向上に寄与した。

4 住宅費 1 住宅管理費

[担当：管理課] P. 323

2001 市営住宅管理に要する経費 50,517,941 円 (63,097,936 円)

[国・県 9,696,000 円 地方債 9,600,000 円 その他 22,407,500 円  
一財 8,814,441 円]

\* 特財内訳

[国補：社会資本整備総合交付金(地域住宅交付金分)

19,393,500 円×1/2≒9,696,000 円]

[市債：市営住宅整備事業債 19,393,500 円×1/2×100%≒9,600,000 円]

[使用料：住宅使用料 22,407,500 円]

○ 目的

住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃の賃貸住宅を供給することによって、市民生活の安定と社会福祉の増進に寄与する。

○ 内容

(1) 市営住宅の管理

ア 管理戸数

年 度	管理戸数	建 設	用途廃止
H25	285 戸	0 戸	10 戸
H24	295 戸	0 戸	12 戸

イ 運用状況

年 度	管理戸数	利用戸数	空家戸数	政策空家戸数
H25	285 戸	211 戸	67 戸	7 戸
H24	295 戸	215 戸	68 戸	12 戸

ウ 入居者募集状況

年 度	募集戸数	応募者数	入居戸数	辞退者数	失格者数
H25	7 戸	9 人	6 戸	0 人	1 人
H24	6 戸	12 人	6 戸	0 人	0 人

エ 入退居件数

年 度	入居 (うち公募外)	退 居
H25	9 件 (3 件)	13 件
H24	9 件 (3 件)	17 件

- (2) 市営住宅修繕
- |          |             |
|----------|-------------|
| 小破修繕     | 939,819 円   |
| 募集修繕     | 3,888,241 円 |
| 床改修等内部修繕 | 2,060,355 円 |
| 浴槽・風呂釜修繕 | 972,201 円   |
- (3) 業務委託
- |                  |           |
|------------------|-----------|
| 駒場住宅高架水槽清掃委託料    | 87,150 円  |
| 大利根住宅沈殿槽等清掃業務委託  | 488,250 円 |
| 市営住宅空地等草刈業務委託料   | 766,500 円 |
| 汚水雨水管清掃委託料       | 126,000 円 |
| 大利根住宅排水設備工事設計委託料 | 913,500 円 |
- (4) 市営住宅工事
- |                   |              |
|-------------------|--------------|
| 大利根住宅排水設備工事(第Ⅱ工区) | 18,480,000 円 |
| 下沼住宅解体工事          | 3,727,500 円  |
| 南住宅解体工事           | 2,992,500 円  |
| 舟山住宅解体工事          | 1,522,500 円  |
- (5) 市営住宅敷地借上料 12,612,022 円
- (6) 業務端末機使用料 71,820 円
- (7) 下沼住宅移転補償費 366,200 円
- (8) その他(消耗品、通信運搬費、火災保険料等) 503,383 円
- (9) 市営住宅使用料収入状況

区 分	調 定 額	収 入 済 額	収 入 未 済 額
現年度分	24,159,000 円	22,407,500 円	1,751,500 円
滞納繰越分	28,355,594 円	2,439,500 円	25,916,094 円

○ 効果

低額所得で住宅に困窮している方に、低廉な家賃で住宅を賃貸することで生活の安定と社会福祉の増進が図れた。